

(件名) 始良市への新設特別支援学校設置に関する陳情書(3, 5項)

(陳情の趣旨)

近年、子育て世代の増加により始良市内の児童生徒数は増加している状況において、特別支援教育に関わる児童生徒の数も増加しています。

始良市内には、加治木養護学校が設置されているが、病弱・肢体不自由の児童生徒の受け入れとなっており、知的障害の児童生徒は牧之原養護学校への通学となっています。

しかしながら、牧之原養護学校への通学する児童生徒の多くが始良市在住となっており、設置場所として現在は適切な場所と言えない状況であります。

さらに、近年は児童生徒数の増加により牧之原養護学校内の教室をはじめとする施設が飽和状態となっており、よりよい環境での教育活動や学校生活を送られなくなってきています。

今後も特別支援教育を必要とする児童生徒の数は増えることが予測されており、鹿児島県として特別支援学校の設置の在り方や特別支援教育の実施計画について改めて明確にする必要もあると考えます。

以上の趣旨に基づき、下記の事項を強く陳情します。

記

- 1 特別支援教育に関わる子どもたちが、能力や可能性を最大限に伸ばし、自立し社会参加することができるよう、障害のある子どもの教育の充実を図ること
- 2 特別支援学校に通学する児童生徒が、地域の同世代の子どもや人々の交流等を通して、地域での生活基盤を形成することができるよう、可能な限り交流しながら学ぶことができるよう配慮すること
- 3 基本的な方向性としては、障害のある子どもと障害のない子どもが、できるだけ同じ場で共に学ぶことを目指し特別支援教育の実施計画を策定すること
- 4 鹿児島県が設置する特別支援学校の配置に関して再検討を行うこと
- 5 始良市に知的障害を受け入れ可能な新たな特別支援学校の設置すること